

品 リサイク ル プラスチック 容器も回収 良品計画、工業原料に再生

「無印良品」を展開する良品計画は商品のリサイクルを拡大する。これまで、10日から化粧品のボトルなどプラスチック製の商品や容器全般を店頭で回収し、工業原料などに再生する。プラスチックを使う商品は多く、消費者からリサイクルの要望が強まっていた。店頭で回収することで来店頻度の増加にもつなげる。

全国の大型直営店32店で、無印良品が販売したプラスチック製品全般を回収する。回収後のボトルはリサイクル業者に提供しプラスチック原料などに再生する。今後は容器のプラスチックをより再利用しやすい種類に変えるなど対応を進める。化粧品ボトルや文具などは廃棄の頻度が高くなりがちで、捨てることに抵抗のある消費者が多い

という。一方で飲料用ペットボトルなどと異なり自治体での回収もなく、消費者は捨てる以外の選択肢がないケースがほと

んどだった。良品計画は2008年に東レと組んでナイロン製品のリサイクルを始めると、これまで衣料品など繊維製品を中心にリサイクルを進めてきた。リサイクル技術の進展もあり、プラスチック製品全般に再利用の対象を広げる。